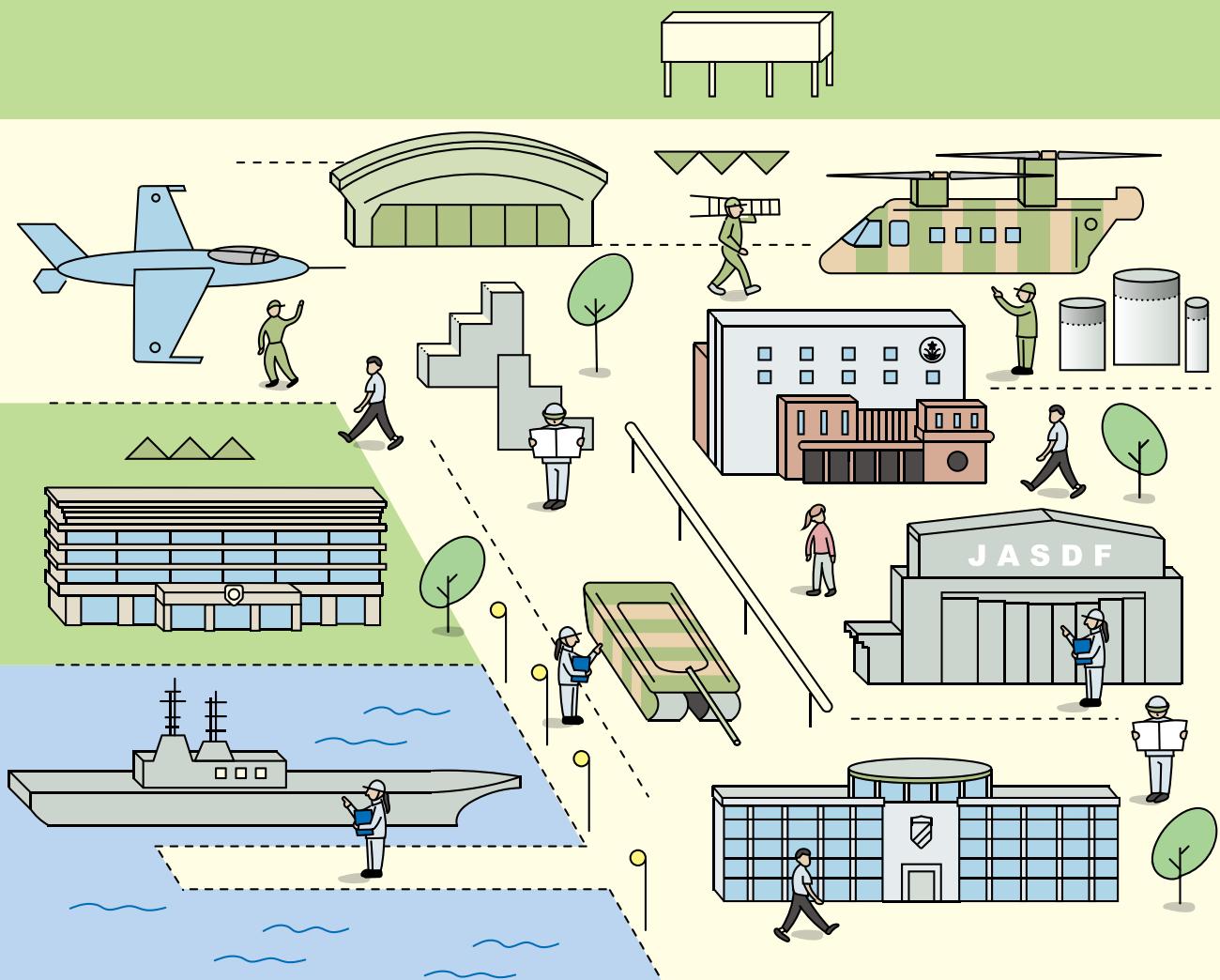


国防を支える 技術とともに



防衛省 地方防衛局 技術系

国家公務員採用一般職試験（大卒程度試験、高卒者試験、社会人試験（係員級））技術区分

2025年採用パンフレット MINISTRY OF DEFENSE

防衛省の姿勢と役割

政治や経済、社会のあり方を、他の誰かに強制されるのではなく、
わたしたち自身で決めていくためには、
わたしたちの国の独立を守らなければなりません。
また、平和と安全はわたしたちが安心して生活し、
繁栄を続けていく上でなくてはならないものです。

そのために、地方防衛局の防衛技官は建築・土木・電気・機械・情報通信など、
あらゆる建設分野の技術を結集して全国各地にある
駐屯地や基地などの基盤を整備し、自衛隊や在日米軍の活動を支えています。

高い専門性を必要とするすべてのプロセスにおいて、
技術の道を選び、学んで培った知識や経験を、
日本の防衛のために活かしてみませんか。

CONTENTS

目次

04 地方防衛局とは

05 全国の地方防衛局

06 防衛施設とは

08 防衛施設ができるまで

10 各課の紹介 | 仕事 INDEX

11 調達計画課

12 事業監理課

13 建築課

14 土木課

15 設備課

16 技官の1日

18 地方防衛局以外で活躍する技官

20 研修・キャリアパス

21 WLB・処遇など

22 [キャリアパス]

中堅・ベテラン職員からのメッセージ

24 [ワークライフバランス]

制度利用者からのメッセージ

26 先輩職員からの応援メッセージ

27 施設監ヘインタビュー

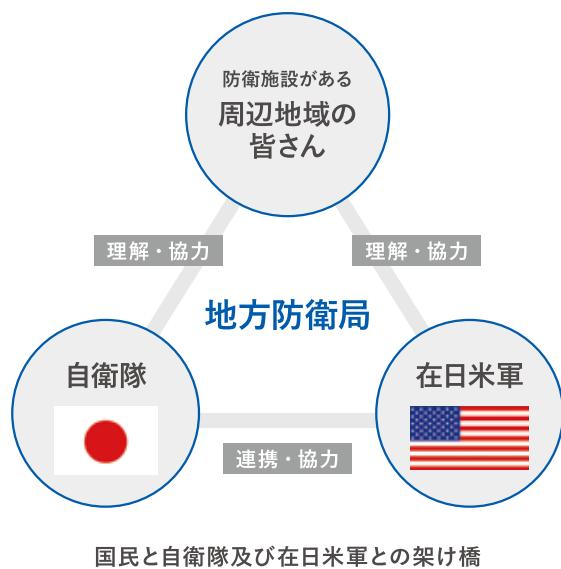
※職員のプロフィール等は令和5年度時点のものです。

地方防衛局とは

地方防衛局は、防衛省の地方支分部局として全国に8か所存在し、約2,400名の職員が勤務しております。自衛隊及び在日米軍が使用する防衛施設の整備・管理、安定的な使用の確保、防衛施設周辺住民の生活福祉の向上、地域住民と在日米軍との交流行事の実施などを行い、国民と自衛隊及び在日米軍との架け橋となっています。

地方防衛局の主な業務

- ① 職員の人事や会計業務（総務部）
- ② 防衛政策についての理解を得るための情報提供や説明の実施（企画部）
- ③ 日米交流事業の企画・運営（企画部）
- ④ 自衛隊や在日米軍が使用する防衛施設の建設（調達部）
- ⑤ 防衛施設用地の取得・管理（管理部）
- ⑥ 防衛施設周辺における対策事業や訓練に伴う損失に対する補償（管理部）etc.



全国の地方防衛局

防衛省の職員は、駐屯地などの自衛隊施設に勤務していると思われがちですが、地方防衛局の職員は、他省庁の地方支分部局と同様に全国の主要都市に所在している合同庁舎で勤務することとなります。いずれも都市部に立地し、勤務しやすいロケーションです。



防衛施設とは

「防衛施設」とは自衛隊や在日米軍が使用する施設を指しています。基本的には事務所や訓練施設、教育施設、生活の場として機能しますが、大災害等が発生した場合には救援活動の後方支援に加え、一時的な周辺住民の避難、救援物資等の集積・輸送拠点等として自衛隊施設が利用されることも想定しなければなりません。これら施設の計画・設計・建設はその特殊性から地方防衛局の技官が主体となり、防衛施設の計画から設計・建設までのすべてに携わることができることが地方防衛局の技官の魅力の一つです。我が国の防衛力を支える必要不可欠な基盤を整備しています。

主な施工例



工事種別

土木工事	飛行場施設、港湾施設、道路、トンネル、上下水道施設、燃料施設等
建築工事	庁舎、隊舎、整備場、格納庫、体育館、食堂、浴場、病院、学校等
機械工事	燃料施設、ボイラー施設、消音施設、建物の給排水・衛生・空調・エレベーター等
通信・電気工事	特別高圧受変電設備、各種レーダー施設、航空灯火設備、建物の電気設備等

『抗たん性』を高める。
それが自衛隊施設の防護性能を
確保するためには必要です。



整備計画局 施設技術管理官付
防護施設研究室
2002年入省 II種 / 建築 22年目

施設の防護性能について

Q 現在の所属とご自身の役割、
仕事内容について教えてください。

自衛隊施設に付与する防護性能を確保するための専門的な技術について、調査・研究や防護技術の基準策定などを行っている部署（防護施設研究室）に所属しています。当室の業務は、自衛隊が粘り強く戦う態勢を確保するために、施設整備の観点において、とても重要な役割があり、日々責任感を持って業務に取り組んでいます。

Q 就職活動において、防衛省（地方防衛局）に入省を決めた理由について教えてください。

偶然手に取った防衛省の採用パンフレットを見て、防衛省では様々な施設の設計などができることに魅力を感じて志望を決めました。実際に、隊舎や格納庫、地下司令部など多種多様な施設の設計などを経験できました。

Q 防衛施設の「防護性能」について
教えてください。

日本を取り巻く安全保障環境はより一層厳しいものになってきている中、国民の命や平和な暮らし、そして我が国の領土・領空・領海を守っていくうえで、自衛隊が防衛力を発揮するための基盤として、平素から有事まで持続性のある高い『抗たん性』が求められています。『抗たん性』とは、基地や施設が敵の攻撃を受けた場合に被害を局限して生き残り、その機能を維持する能力をいいます。敵の攻撃とは、一般的に化学(Chemical)、生物(Biological)、放射性物質(Radiological)、核(Nuclear)、爆発物(Explosive)による攻撃などが考えられますが、物的基盤となる自衛隊施設は、その性質上、いかなる事態においても自衛隊が任務を遂行できるよう安定的に確保する必要があり、平素は自衛隊員の安全性を確保すること、有事においても容易に作戦能力を喪失しないように、主要司令部の地下化や構造強化、電磁パルス(EMP)攻撃対策、施設の離隔距離を確保した配置、集約化、さらには、装備品の隠ぺいを図るなどの対策を行います。このように様々な攻撃に対して、自衛隊施設の防護性能を確保するためには、『抗たん性』を高める防護技術を効果的に組み合わせて対応することが重要です。

防衛施設ができるまで

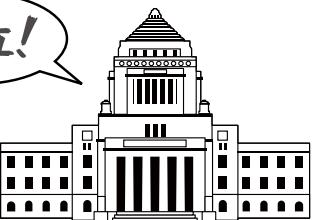
防衛施設を整備するにあたっては、企画部が地方公共団体等との調整、管理部が土地の取得、総務部が施工業者との契約手続きを行うなど調達部以外にも沢山の部署が関わり、様々な施設が完成されます。防衛施設の建設を担当する調達部においても、一つの課で完結する事業は少なく、調達部の各課が連携・協力して事業を進めています。ここで、施設の計画から完成までの調達部各課の関わり方を紹介します。



国会で予算審議を経て 防衛施設の整備を行っています。

地方防衛局で行う自衛隊・米軍に関する工事に係る予算として、令和5年度は総額約1兆円※が決定されています。

成立!



※自衛隊施設整備費として約5,000億円、米軍関係工事費として約5,000億円が計上

2. 調査・設計



建築課、土木課、設備課が連携して進めます

調査・設計の段階では施設計画に基づき、周辺環境への影響や、建物の重さに地盤が耐えられるかなどを調査するために地方防衛局の技官がユーザーとの調整を実施し、民間企業に測量や土質調査等を依頼します。そして、その調査結果を踏まえて設計業者と契約を締結、各種設計基準を用いて防衛施設の設計を行い（規模の小さい工事は、自ら設計を行うこともあります。）、工事図面・数量書を作成し、各種法定手続きまで実施します。

3. 積算



基準に基づき積算を進めていきます

工事図面・数量書を基に工事費（材料費・施工費）を積算していきます。特殊な材料等の場合は見積りを専門業者へ依頼する場合もあります。積算に係る基準も多岐にわたるため、日々勉強が必要です！

4. 工事

例：本部庁舎新設の場合

作成した工事図面等の設計図書に基づき、入札行為を経て、契約を締結し建設工事を実施します。施工業者が設計図書どおりに建設工事を実施しているか実際に工事現場に赴いたり、施工業者から提出された工事書類を確認し、品質や規格が基準に達しているかどうか工事監督を行います。

造成工事は土木課の出番です！



1. 造成工事

土地の形状や地盤環境を整え建物が建設できる状態まで持っていく

2. 基礎工事

地面と建物のつなぎ部分になる土台を作る

3. 軀体工事

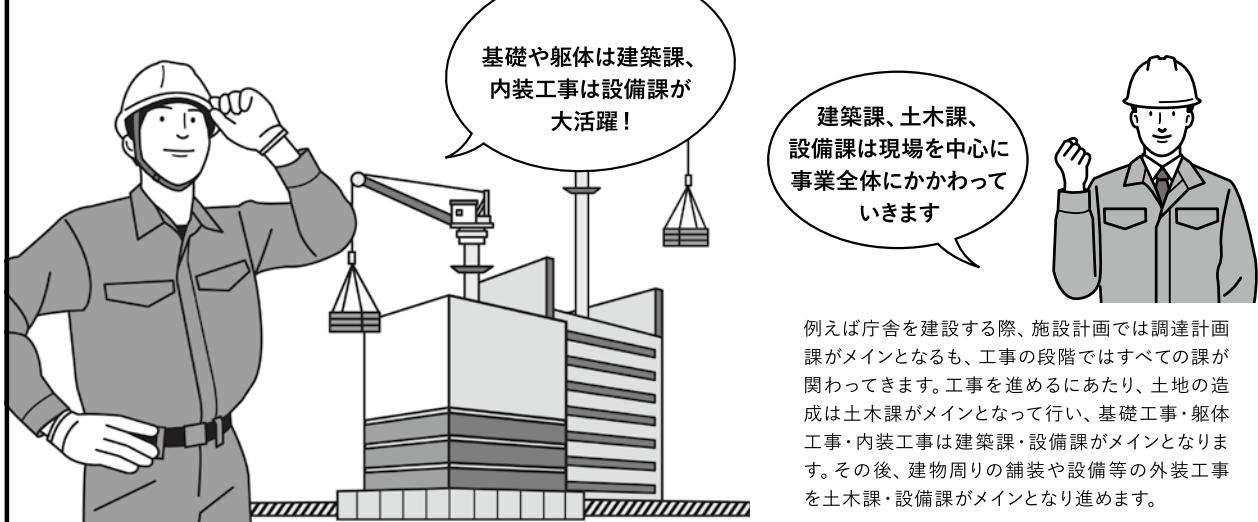
床、壁、柱、梁などの建物の構造を作る

4. 内装工事

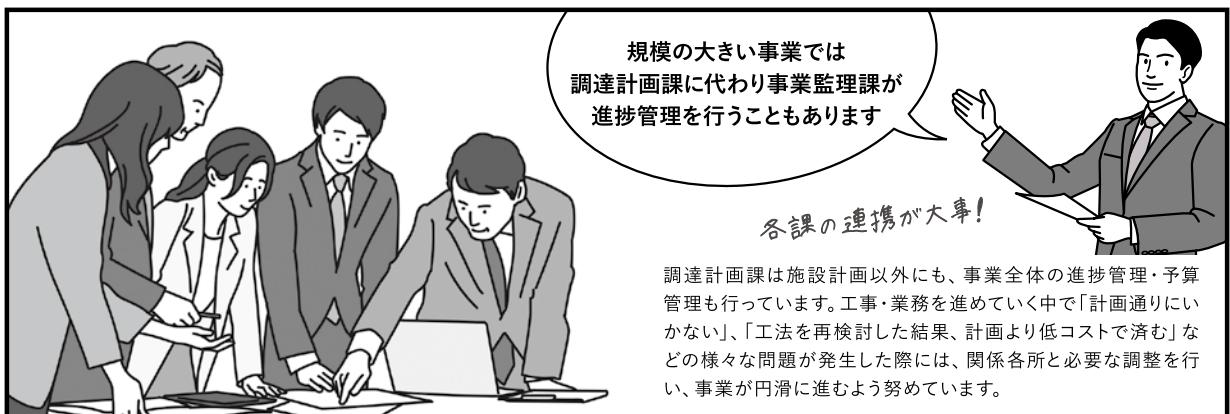
窓、照明、壁紙など建物内部の設備・装飾を作る

5. 外構工事

建物周りの道路、舗装、給排水等を作る



例えば庁舎を建設する際、施設計画では調達計画課がメインとなるも、工事の段階ではすべての課が関わってきます。工事を進めるにあたり、土地の造成は土木課がメインとなって行き、基礎工事・軀体工事・内装工事は建築課・設備課がメインとなります。その後、建物周りの舗装や設備等の外装工事を土木課・設備課がメインとなり進めます。



調達計画課は施設計画以外にも、事業全体の進捗管理・予算管理も行っています。工事・業務を進めていく中で「計画通りにいかない」、「工法を再検討した結果、計画より低コストで済む」などの様々な問題が発生した際には、関係各所と必要な調整を行い、事業が円滑に進むよう努めています。



5. 完成検査

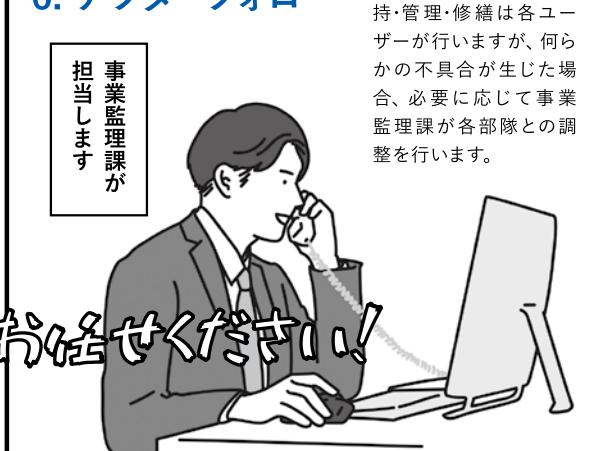
防衛施設が完成すると、事業監理課にて完成検査を実施し、ユーザーである自衛隊などに引き渡します。

私たちが防衛施設の整備を通じて日本の安心と安全を技術力で支えています。

実際に工事を行うのは地方防衛局と契約を行った民間業者となります。職員は計画から最後の完成まですべてに関わります。防衛施設は、その名のとおり防衛省独自のもの。自衛隊がその実力を発揮するためには必要不可欠であり、その基盤を整えることはとても重要です。地方防衛局の職員はもちろん、各自衛隊、施工業者、沢山の方が協力し合って品質の高い防衛施設を作っていくことは、防衛技官として働くことでのみ携わることのできる、やりがいのある仕事です。

6. アフターフォロー

事業監理課が担当します



完成した防衛施設の維持・管理・修繕は各ユーザーが行いますが、何らかの不具合が生じた場合、必要に応じて事業監理課が各部隊との調整を行います。



調達計画課

仕事INDEX

[各課の紹介]

P.11
調達計画課

1 東北防衛局
2020年入省
電気・通信



2 九州防衛局
2021年入省
機械



P.12
事業監理課

3 北海道防衛局
2020年入省
建築



4 東北防衛局
2020年入省
土木



P.13
建築課

5 熊本防衛支局
2019年入省
建築



6 中国四国防衛局
2023年入省
建築



P.14
土木課

7 北関東防衛局
2016年入省
土木



8 沖縄防衛局
2018年入省
土木



P.15
設備課

9 帯広防衛支局
2021年入省
機械



10 近畿中部防衛局
2023年入省
デジタル・電気・電子



※職員のプロフィール等は令和5年度時点のものです。



現在の所属とご自身の役割、仕事内容について教えてください。

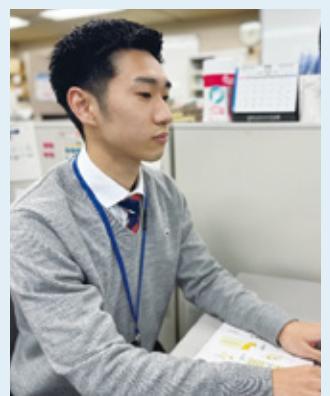
調達計画課では、当該年度の自衛隊及び在日米軍の施設等建設工事にかかる実施計画の立案・調整や予算管理、自治体等との調整業務を行っています。防衛本省や施設のユーザーである自衛隊等と調整を行なながら、施設の運用を考慮した工事期間の検討や発注計画の作成を行っています。

これまでの業務で印象に残っていることを教えてください。

初めての工事監督官業務が印象に残っています。積算から工事完成まで業務を行いました。の中でも、苦労したことは自衛隊側の要望に応えられるよう受注者と頻繁に協議したことです。いくつか対策案を捻出し上司に相談して調整を行なながらより良い施設に完成させることができました。完成した時の達成感は忘れられません。わからないことや仕事中に個人で抱えきれない問題があったときに質問しやすく相談しやすい上司や先輩方が多い印象があります。

これから就職活動を行う学生へ、メッセージをお願いします。

国家公務員を目指される方は、各省庁に所属して日本全体を支えていくことになると思います。防衛省は、国を防衛する力を高める役割をしており、国そのものを守れるのは防衛省だけであり、防衛省の魅力の一つです。皆さん、ぜひ防衛省に入省してみませんか。



ご自身の就職活動において、 防衛省（地方防衛局）に入省を決めた理由について教えてください。

父や親戚が自衛官だったこともあり防衛省・自衛隊には元々興味がありました。その中で工業高校で学んだ知識を活かした仕事に就きたいと考え、自衛官ではなく技官を選びました。

現在勤務している部署について、 一緒に働く職員の方の印象を教えてください。

年齢が近い先輩、後輩の方も多く仕事で分からることは聞きやすいですし、プライベートの事なども相談でき、とても楽しい職場です。また上司の方々も優しく時には厳しく指導していただけるため、日々成長を感じながら業務を行っています。

これから就職活動を行う学生へ、メッセージをお願いします。

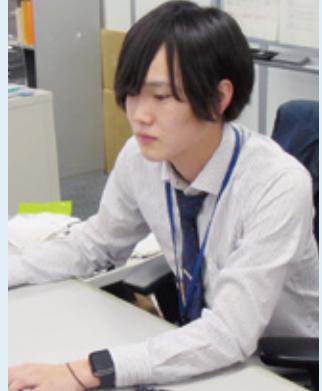
地方防衛局で技官として採用されると、自衛隊施設の設計や工事の監督業務を行い自衛官が仕事をする庁舎、生活をする隊舎、宿舎他にも訓練を行う訓練場の建設など特殊な業務に数多く携わることができます。それらの施設が完成する時にはとても達成感があります。他の地方自治体や他省庁では味わうことのできないスケールが大きく特殊な業務に携われることができるのが地方防衛局の最大の魅力だと感じています。

熱意ある皆さんと一緒に働くことを楽しみにしています！

九州防衛局 調達部 調達計画課
2021年入省
一般職(高卒程度) / 機械 3年目
趣味:筋トレ、コーヒーを淹れること

事業監理課

事業監理課では、①地方防衛局で整備している防衛施設がユーザーから求められている性能や品質を満たしているか確認、検査②隊舎など施設が完成した後、長期間運用を行っていくために図面などの情報管理③大規模建設プロジェクトの進捗管理などを行っています。



北海道防衛局 調達部 事業監理課
2020年入省
一般職(高卒程度) / 建築 4年目
趣味:キャンプ、温泉

現在の所属とご自身の役割、仕事内容について教えてください。

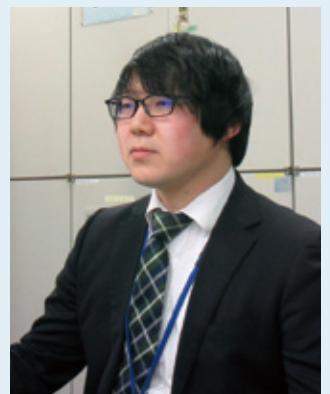
事業監理課は工事等の検査業務を主な業務としている課となります。私の仕事内容としては、そういう検査に係る書類の作成やその他課内の庶務全般を担当しております。

これまでの業務で印象に残っていることを教えてください。

私は土木課採用だったのですが、採用前のイメージとして、課内は地方公共団体と同様に道路は道路課といったようにモノによってさらに分業されているものだと思っていました。しかし、実際にあってみると分かれているのは担当地区のみで、その地区で道路や上下水道、飛行場等の工事があれば、そのすべてを担当するということがわかり、少し衝撃でした。

現在勤務されている都市・地域において、 そこで働き・暮らす魅力を教えてください。

現在の勤務地は東北の仙台市なのですが、この街のいいところは、ちょうどいい規模感だと思います。仙台市は大都市なので中心部は都会ですが、少し郊外に出れば大型店も多く、住みやすい中都市のような環境で、とても暮らしやすいです。また、平野部ではあまり雪も積もらないので、東北にありがちな毎朝の雪かきも不要です。



東北防衛局 調達部 事業監理課
2020年入省
一般職(大卒程度) / 土木 4年目
趣味:園芸

建築課

建築課では、各種建築工事における調査、設計、積算、工事監督業務などを実行しております。建築工事では、庁舎、隊舎、病院、整備場、管制塔、格納庫、体育館、食堂、公務員宿舎など多岐にわたる施設を整備しています。



熊本防衛支局 建築課
2019年入省
一般職(高卒程度) / 建築 5年目
趣味:映画鑑賞、読書

ご自身の就職活動において、 防衛省(地方防衛局)に入省を決めた理由について教えてください。

入省を決めた理由は建物の面白さです。航空機の格納庫やレーダー通信所などの防衛省ならではの建物の建設に携わることが魅力的で地方防衛局に入省を決めました。自分の担当した工事が完成し、実際に隊員の方々が使用しているのを見たときはとてもやりがいを感じました。

これまでの業務で印象に残っていることを教えてください。

普段の業務は基本的にデスクワークで月に数回程度、現場へ行き会議等を行い現場確認をすることが普段の業務の流れなのですが、自衛隊や米軍の訓練が行われると防衛局の職員も訓練の支援に行くことがあります。その際に整備した施設が運用されているのを見たときは完成時の建物とは全く別の建物に見え、衝撃を受けました。

入省前と後で、 防衛省(地方防衛局)への印象はどのように変わりましたか。

入省前は防衛省のイメージから少し堅苦しいといったイメージを持っていたので少し不安でしたが、実際に入省し勤務してみると堅苦しい雰囲気ではなく、勤務しやすい職場というイメージに変わりました。年の近い職員も多いので楽しく仕事をすることができます。



中国四国防衛局 調達部 建築課
2023年入省
一般職(大卒程度) / 建築 1年目
趣味:散歩、電車で遠くに行くこと

現在の所属とご自身の役割、仕事内容について教えてください。

私は現在、中国四国防衛局調達部の建築課に所属しています。建築課では自衛官の方々が利用される施設の建設に関する業務を行っています。局内で工事の手続きに関する仕事を行ったり、工事現場で工事監督を行ったりと、仕事内容は幅広い業務に携わることができます。中国四国防衛局の職員は皆さんとても穏やかです。まだまだ覚えることが多い身で、皆さんとても親身になって教えてくださるので、少しでも早く業務を覚えて力になれるようになりたいです。

これまでの業務で印象に残っていることを教えてください。

工事監督業務で基地内に初めて入った際に、今まで見たことのない光景に大変感動しました。同時に、基地内で働く人たちを支える責任ある業務にこれから携わっていくのだと、身の引き締まる思いでした。

就職活動を行う学生へ、 地方防衛局で働く「面白さ」や「やりがい」を教えてください。

地方防衛局では、日常生活では見ることのできない施設の建設に携わることができ、さらに幅広い業務を経験することができます。毎日学ぶことが多く、そして発見の多い仕事ではないかと思います。少しでも興味のある方はぜひ地方防衛局を視野に入れてみてください！

土木課

土木課では、各種土木工事における調査、設計、積算、工事監督業務などを行っております。土木工事では、滑走路、駐機場、岸壁、桟橋、道路、大規模燃料タンク、上下水道施設など多岐にわたる施設を整備しています。



北関東防衛局 調達部 土木課
2016年入省
一般職(高卒程度) / 土木 8年目
趣味:旅行

入省前と後で、防衛省(地方防衛局)への印象はどのように変わりましたか。

入省前は、やはり迷彩服を着た自衛官のイメージが強く、土木職で入ったものの何をするのか想像がつきませんでしたが、入省してみると迷彩服を着ていない人たちも多く働いていることや、施設整備専門に働く部署があることを知り、様々な分野で働ける場所なんだと思いました。

現在勤務している部署について、一緒に働く職員の方の印象を教えてください。

土木課に所属し感じるのは、団結力があることです。問題や悩みに対して相談したときは、直属の上司だけでなく担当外でもアドバイスや知見を多くもらえます。また、土木職は皆パワフルでとてもタフです。暑苦しく感じることもたまにあります(笑)、それだけ熱心に仕事に向き合っているのだと感じます。私も負けずに頑張ろうと思う日々です。

これから就職活動を行う学生へ、メッセージをお願いします。

防衛省(地方防衛局)で働くと他では経験できない施設整備(格納庫・射撃場等々)や、間近で滑走路を見ることもできます。工事規模が大きいため一つ一つの工事完了にとてもやりがいと達成感を感じることができ、実際に運用されているのを見ると国防を支えているんだと自覚します。そんな経験はここでしかできません! ぜひ防衛省に入ってみませんか?

ご自身の就職活動において、防衛省(地方防衛局)に入省を決めた理由について教えてください。

国防に携わる仕事をしたかったからです。また、他の機関では経験できないような特殊な防衛施設の工事を経験できると思い、防衛省に入省を決めました。実際は、入省前に考えていた以上に様々な工事に携わることができます。

これまでの業務で印象に残っていることを教えてください。

橋を建設する工事に携わったことです。入省前には、まさか基地内に橋を建設するとは想像もしていなかったので、衝撃でした。工事自体も、他の工事と比べて大規模かつ特殊なので、とてもいい経験になりました。他にも、地元の要望で公園を整備した工事も印象に残っています。完成後に地元の人人が楽しそうに公園を使っているのを見て、嬉しくなりました。

現在勤務している部署について、一緒に働く職員の方の印象を教えてください。

明るい職員が多く、いつでも相談しやすいイメージです。仕事の時は、積極的にコミュニケーションを取り、仕事に取り組む職員が多いです。また、プライベートでは、仕事のことは忘れ、しっかりとリフレッシュするといった、オン・オフの切り替えがしっかりとできている職員が多いです。

設備課

設備課では、各種設備工事における調査、設計、積算、工事監督業務などをを行っております。設備工事では、受変電設備、給排水設備、航空灯火設備、監視制御設備、衛生・空調設備、情報通信設備、レーダー施設など多岐にわたる施設や設備を整備しています。



帯広防衛支局 建設課
2021年入省
一般職(高卒程度) / 機械 3年目
趣味:ドライブ、音楽

ご自身の就職活動において、防衛省(地方防衛局)に入省を決めた理由について教えてください。

学校の先生の話を聞いて興味を持ったことがきっかけです。説明会や役割について知っていくうちに防衛省の一員として業務に従事したいと強く思いました。また、各省庁のうち防衛省だけが全国異動が可能ということもあり入省を決めました。現在は工事の監督官業務を担当しており、我が国の防衛力に直結している仕事と考え、自衛隊員の日頃の業務が円滑に実施されるようにニーズに応えた建物にしていくことが重要だと確信しています。

これまでの業務で印象に残っていることを教えてください。

米軍基地内の工事が特に印象的でした。米軍基地内では日本の法律と米国の法律の両方が適用されることから、より工事が複雑になっており標識などが日本語と英語で記載されていたことが印象に残っております。

これから就職活動を行う学生へメッセージをお願いします。

地方防衛局では民間施設にはない特徴的な施設や大規模な仕事が与えられます。もちろん責任感やプレッシャーはありますが、それ以上に建物が完成したときの喜びは他では味わえないことだと思います。一緒に我が国のために働く日を待ち望んでいます。



沖縄防衛局 調達部 土木課
2018年入省
一般職(大卒程度) / 土木 6年目
趣味:ドライブ

ご自身の就職活動において、防衛省(地方防衛局)に入省を決めた理由について教えてください。

国民を支え、サポートする自衛隊の方々をサポートできるようなことに携わりたいという思いがあり、学生時代に学んだ知識を活かし自分の得意分野の力を発揮できると考え入省を決めました。現在は設備課に所属し、積算や工事図面の修正などの発注業務を行っています。

入省前と後で、防衛省(地方防衛局)への印象はどのように変わりましたか。

入省前は自衛隊のイメージがあり、規則や上下関係など厳しいイメージや堅いイメージがありましたですが、皆さん優しい方ばかりなので意外と自由にやることができます。私は電気通信担当のですが、先輩方は何年も何十年も電気と向き合っている人たちなので何でも知っていて、気軽に質問できます。

就職活動を行う学生へメッセージをお願いします。

技官として採用されると出張が多く、特に普段であれば入ることや関わることができないような特殊な施設(格納庫、火薬庫、飛行場、基地の中など)に行くことができます。また、そのような施設の建設に携わることができ、ここでしか経験できないことができると思います。



近畿中部防衛局 調達部 設備課
2023年入省
一般職(大卒程度) / デジタル・電気・電子 1年目
趣味:テニス、カラオケ

地方防衛局の技官の1日

地方防衛局で働く職員の1日を紹介します。現場での業務はもちろん担当の工事現場から提出された施工図や施工計画書が設計図・設計基準どおりになっているか確認します。

ONE DAY SCHEDULE



南関東防衛局 調達部 建築課
2017年入省 一般職(高卒程度) / 建築 7年目

07:00-09:00	起床・登庁
09:00-12:00	デスク・ワーク：メールチェック、業務確認を行い、書類作成など作業。
12:00-13:00	昼食：先輩とランチ
13:00-19:00	打ち合わせ・現場確認：建設受注者との打ち合わせ、現場確認のため外出など
19:00-20:00	退庁・帰宅
20:00-24:00	オフタイム：テイクアウトなどで夕食を済ませたり同期とご飯に行ったりしたあと、映画や動画鑑賞をして寝るまでの間、リラックスします！
24:00	就寝

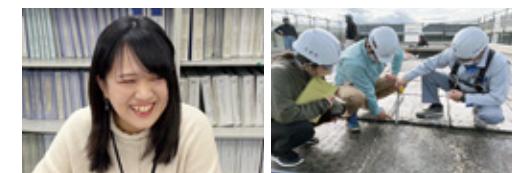
私がいま、携わっている防衛施設



自衛隊員の方々が業務を行う庁舎や教育施設の新設工事、生活する宿舎の改修工事の工事監督官をしています。日々使用する建物なので、隊員の方々が業務の遂行や、生活のしやすい環境を意識しながら工事の監督をしています。

防衛省地方防衛局に入省を決めた理由は？

自衛隊施設という特殊かつ、国防のために必要な施設整備に携われることにやりがい、魅力を感じ地方防衛局への入省を決めました。



未来の後輩へのメッセージ

日々の国防、災害などの緊急時に一番必要とされる自衛隊の生活・業務の基盤を支える仕事です。特殊な施設も多く、地方防衛局だからこそ携われる施設も多くあり、ここだから感じられるやりがいがあります。

ONE DAY SCHEDULE



九州防衛局 調達部 土木課
2015年入省 一般職(高卒程度) / 土木 9年目

07:00-08:30	起床・登庁
08:30-12:00	メールチェック、タスク整理を行い、工事現場へ移動。
12:00-13:00	昼食：出張先ならではのご当地グルメでランチ！
13:00-16:00	工事現場の確認及び今後の工程について受注者と調整。
16:00-18:30	資料作成及び本日の現場での状況について職場の上司へ報告。
18:30-19:30	退庁・帰宅
19:30-23:30	夕食を済ませ、映画鑑賞。
23:30	就寝

私がいま、携わっている防衛施設



私は、佐賀駐屯地（仮称）の開設に向けて、部隊運用に必要な施設を整備するための工事監督官業務を行っています。土木工事では、造成工事、地盤改良工事、雨水排水工事などがあり、これらの工事がきちんと設計図書どおりに完成するよう書類・現地確認を行うことが主な業務ですが、工事も大規模であるため、周辺住民の生活にも配慮しながら工事を進めることも重要であり、受注者と協力しながら日々の業務に取り組んでおります。

防衛省地方防衛局に入省を決めた理由は？

私が高校生の時、豪雨による被災地に災害ボランティアで参加した際、自衛官も災害派遣されていました。断水地域への給水支援や家に流れ込んだ土砂の搬出作業を行っている姿を見て、自衛官・防衛省の仕事に興味を持ち、在学中に土木分野を学んでいたということもあり、土木の知識を活かして人助けができるればと思い入省を希望しました。

未来の後輩へのメッセージ

地方防衛局では、自衛隊の活動の拠点である飛行場や港湾施設、部隊が訓練を行う訓練施設など、防衛省ならではの特殊な施設整備の現場に携わることができます。また、直接現地部隊と打ち合わせを行い、必要としている施設を形にして運用している姿を見ることが一番のやりがいを感じるところです。

地方防衛局以外で活躍する技官

地方防衛局に採用された職員の活躍する場は、地方防衛局に限らず、防衛省本省（東京）、他省庁、海外などで勤務しその技術を活かしています。

海外派遣（ジブチ共和国）



国内外で唯一無二の国防に活かされ携わるやりがい



1997年入省 III種/建築 27年目

現在の所属とご自身の役割、仕事内容について教えてください。

派遣先のジブチ共和国では、海賊対処行動支援隊として自衛隊活動拠点の長期的・安定的な活用のため、老朽施設の建替への技術的支援をしており日本とは異なる環境で業務を進めています。

防衛省（地方防衛局）に入省を決めた理由を教えてください。

幼少期から近隣には自衛官、地元に駐屯地があり、自衛隊はとても親近感がありました。さらに学生時代に学んだ建築の知識を活かせる環境と国防に携わることができることから防衛省の入省を決めました。

就職活動を行う学生へメッセージをお願いします。

地方防衛局では自衛隊のみならず在日米軍の設計から工事まで珍しい施設の施設整備に携わることができます。さらに日本全域を対象としているからこそ、地域毎の異なる環境で得た経験や、様々な出会いによる人のつながりには「面白さ」を感じます。それらは日本国内外においても唯一無二の国防に活かされ携わっていることにやりがいを感じます。

【技官の海外派遣実績】※PKO…国連平和維持活動（Peacekeeping Operations）

- イラク復興支援業務（平成16年～平成18年）
- ハイチPKO（平成21年～平成22年）
- 南スーダンPKO（平成23年～平成29年）
- ソマリア沖・アデン湾における海賊対処（令和4年～）

本省（地方協力局）



技術力で国防の最前線に関わっているという使命感

2017年入省 一般職(大卒程度)/土木 7年目

現在の所属とご自身の役割、仕事内容について教えてください。

私は、地方協力局在日米軍協力課グアム移転事業室に勤務しており、そこでグアム移転事業に係る工事の進捗管理、予算要求及び執行管理などの業務をしています。

ご自身の就職活動において、防衛省（地方防衛局）に入省を決めた理由について教えてください。

国の事業に携わりたいと思い国家公務員を志望し、説明会や官庁訪問に参加するうちに自衛隊施設の建設に携わることに興味を持ちました。また、学校で学んだ土木技術を活かせると思ったことから防衛省への入省を決めました。

就職活動を行う学生へメッセージをお願いします。

地方防衛局の魅力は庁舎や宿舎のような一般建物のみならず、飛行場及び特殊な格納庫などの自衛隊施設から防衛装備庁の研究施設まで幅広く携われることであり、技術力で国防の最前線に関わっているという使命感を感じることがやりがいだと思います。

他省庁（内閣府）



設計と発注、建設現場へ自分の考えを反映し「つくる」面白さ

1996年入省 II種/電気・電子 28年目

現在の所属とご自身の役割、仕事内容について教えてください。

内閣府遺棄化学兵器処理担当室において、中国における遺棄化学兵器を廃棄処理するための事業に従事しています。当室には防衛省をはじめとし、外務省や財務省からの出向者も多く、様々な経験や考え方を持つ仲間から刺激をもらいつつ、中国政府の外交部を相手に着実な事業の実現に向けて頑張っています。

ご自身の就職活動において、防衛省（地方防衛局）に入省を決めた理由について教えてください。

日本の国防は、地方の一般的な行政サービスよりも国の防衛政策に携わることができるスケールが大きくてやりがいのある仕事ではないか、自分にも何かできないだろうかと思い入省を決めました。

就職活動を行う学生へメッセージをお願いします。

施設建設に携わる仕事は、施設を使うユーザーからニーズを聴き取り、設計と発注、建設現場へ自分の考えを反映し「つくる」という行為ができます。モノづくりが好きな方であれば絶対に面白い仕事です。

本省（整備計画局）

本省（整備計画局）



決断・具現化したことが国の方針となる醍醐味

2010年入省 II種/建築 14年目

現在の所属とご自身の役割、仕事内容について教えてください。

整備計画局施設計画課に所属しており、自衛隊の施設整備に関する総合的な企画・立案・計画調整が主な業務です。防衛力整備計画等に基づいて自衛隊の部隊新編や改編が行われますが、施設を整備するにあたり地理的条件や法令・コスト面などの条件をクリアしているか総合的に検討を行い実現可能な計画を策定します。

ご自身の就職活動において、防衛省（地方防衛局）に入省を決めた理由について教えてください。

建築の分野でスケールが大きく技術的な仕事に携わりたいと思い希望しました。地方局での設計や工事の監督業務、その後、全国の自衛隊予算の調整業務、ハワイ出張での日米協議、沖縄での土地返還事業など入省前では想像もしていなかった多岐にわたる貴重な経験を積んでいます。

就職活動を行う学生へメッセージをお願いします。

地方局では国防の最前線の現場で技術力と行政力を発揮し、各部隊のユーザー、施設工事等の業者、関係自治体など様々な相手との調整、複数の現場を飛び回る日々ですが、安全保障環境の変化に応じて、チャレンジングな業務を自分たちで決断・具現化し、それが国の政策となることは何物にも変えられない醍醐味です。

研修・キャリアパス

研修制度

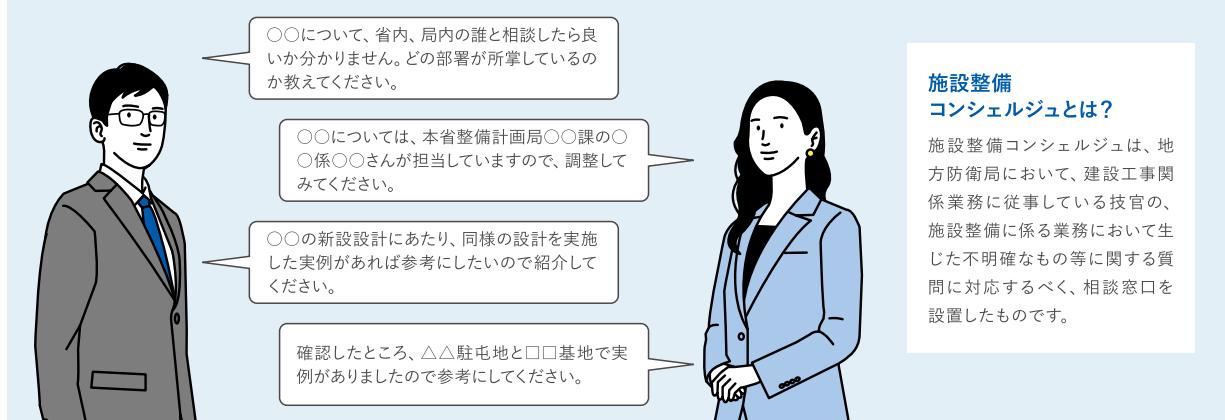
防衛に関する一般的な知識、業務を進めるうえで必要な知識を学ぶ研修の他、防衛施設を整備するにあたり、技官には幅広い知識が求められるため、それらの知識を学ぶ集合研修が必要なタイミングで実施しています。施設整備に関する知識が0でも入省後に研修や業務を通じて知識を習得していくことができます。



※ OJT…On the Job Training（オン・ザ・ジョブ・トレーニング）の略で、職場の上司や先輩が講師となり、実際の工事現場に行き、地方防衛局の工事監督官として働くうえで必要な知識を業務に携わりながら学びつつ、設計を行う際に気を付けるべき点、監督官業務を行う上での注意点、施工業者との調整の進め方など幅広い知識を実務を通じ指導していきます。

施設整備コンシェルジュを設置しています！

地方防衛局の技官を対象に日々の業務で生じる不明確な疑問に対応するため、メール相談窓口を設置しています。



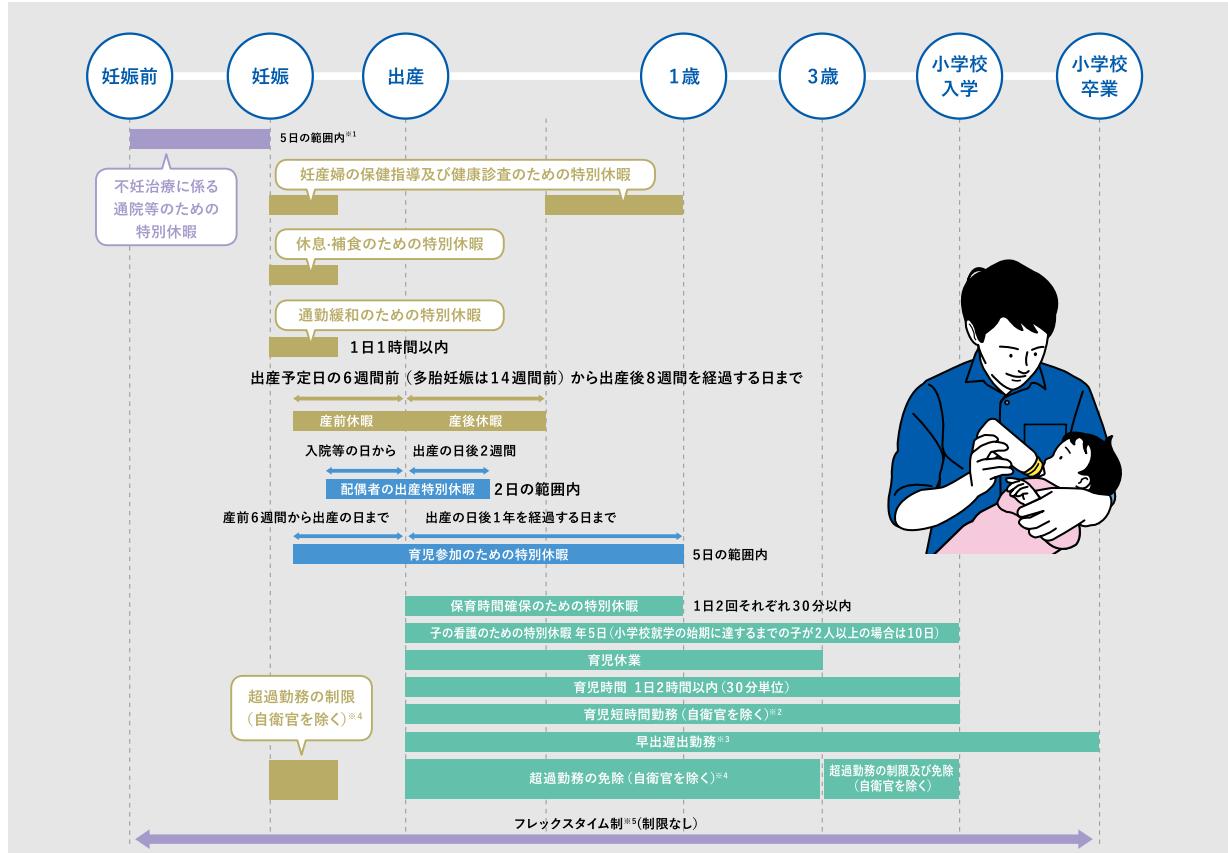
施設整備コンシェルジュとは？

施設整備コンシェルジュは、地方防衛局において、建設工事関係業務に従事している技官の、施設整備に係る業務において生じた不明確なもの等に関する質問に対応すべく、相談窓口を設置したものです。

WLB・待遇など

WLB

職員にとって働きやすい職場づくりとして、働き方の見直し、在宅勤務などフレックスタイム制といった個々に合った勤務体系の導入を行い育児や介護等と両立して活躍できる勤務環境の整備に取り組むことで、職員の仕事と生活の調和（ワークライフバランス）を推進しています。



※1 体外受精及び顕微授精に係る通院等である場合は10日以内

※2 週38時間45分より短い勤務時間

※3 小学校就学の始期に達するまでの子を養育する職員、小学校に就学する子を放課後児童クラブ等へ迎え又は送りに行く職員又は親族を介護する職員に1日の勤務時間を変更することなく、始業・終業の時刻を変更することを認める制度

※4 妊娠中若しくは出産後1年以内の女性職員又は3歳に満たない子を養育する職員については、請求により超過勤務をさせてはならない

※5 職員から申告が行われた場合、隊務又は公務の運営に支障がない範囲において、始業及び終業の時刻について職員の申告を考慮して、勤務時間を割り振る制度（1週間あたり平均の勤務時間又は日課が38時間45分となるように割り振る）

待遇

採用時の給与は採用される試験区分、経歴、勤務地等によって異なります。

下記の表は、新規卒業者で埼玉県さいたま市（北関東防衛局）に勤務した場合の一例です。

採用区分	適用俸給表	採用時の給与例
一般職（大卒程度）	行政職俸給表（一）1級25号俸の場合	225,630円
一般職（高卒程度）	行政職俸給表（一）1級5号俸の場合	191,590円
一般職（社会人（係員級））	行政職俸給表（一）1級の場合	約215,000円～約270,000円

※一般職試験（社会人試験（係員級））の額は、高校卒業後、30歳で採用された場合の例ですが、採用前に従事した職務等の内容・期間の長短等の経歴により異なります。

● 扶養手当：扶養親族（配偶者等）のある職員に対して月額6,500円他

● 通勤手当：交通機関等利用者に1か月最高55,000円まで実費支給

● その他：地域手当、単身赴任手当、超過勤務（残業）手当等

● 期末手当・勤勉手当（賞与）：俸給などの4.5カ月分を年2回（6・12月）に分けて支給

[キャリアパス] 中堅・ベテラン職員からのメッセージ

係員

安全保障基盤整備の一翼を担っているという意識を持ちながら業務に取り組む



近畿中部防衛局 調達部
土木課 係員
2019年入省
一般職（大卒程度）
5年目

現在の役職と、それに対する責任・心構えについて教えてください。

私は近畿中部防衛局の土木課係員として、局管内の自衛隊施設を建設するための部隊調整や工事監督業務を行っています。最近では中堅係員として現場を任せられるようになり、日々関係者と協力して課題解決に取り組む中で、安全保障基盤整備の一翼を担っているという意識を持ちながら業務に取り組んでいます。

防衛省（地方防衛局）に入省を決めた理由について教えてください。

幼い頃より多くの人の役に立ち、規模が大きく、やりがいのある仕事をしたいと考えていたところ、地方防衛局の説明会に参加した際に、スケールの大きな事業の話を聞き、自分もこういった事業に携わりたいと考え入省を決めました。

就職活動を行う学生へメッセージをお願いします。

地方防衛局では、他の建設工事では経験できない防衛省特有の施設整備に携わることができ、安全保障基盤の構築に貢献できるやりがいのある誇らしい仕事です。皆さんと一緒に仕事ができる日を楽しみにしています。

係長

課題発生時には速やかに解決し適切な執行管理をするため日々情報収集をするよう心掛ける



整備計画局
施設整備官付 係長
2012年入省
II種
12年目

現在の役職と、それに対する責任・心構えについて教えてください。

整備計画局施設整備官付の係長として、各地方防衛局が実施する全国の航空自衛隊基地の施設整備のための調査、設計、工事の予算管理・調整などを行っています。課題が発生した際には関係部署と調整を行い速やかに解決し適切な執行管理をするため日々情報収集をするよう心掛けています。

防衛省（地方防衛局）に入省を決めた理由について教えてください。

学校で学んだ土木の知識を活かしつつ自衛隊の活動の一助になれることが、また、飛行場や港湾施設などの様々な施設の建設に携われることに魅力を感じ防衛省（地方防衛局）に入省を決めました。

就職活動を行う学生へメッセージをお願いします。

私は今まで飛行場や港湾施設、火薬庫など様々な施設の建設に携わってきました。また、新たな駐屯地の建設に携わった際には様々な関係者と協議しながらより良い方法を模索し、計画通りに完成した際には大きな達成感を感じることができました。日々やりがいを感じられる職場だと思いますので一緒に働けることを楽しみにしています。

課長補佐

係長や係員が担当する個別事案も陰ながらフォロー



南関東防衛局 調達部
建築課 課長補佐
1996年入省
III種
28年目

現在の役職と、それに対する責任・心構えについて教えてください。

南関東防衛局建築課で課長補佐をしています。施設整備工事では海上自衛隊・航空自衛隊・防衛大学校を担当しており、係長や係員が担当する個別事案も陰ながらフォロー（対外調整等々）をしています。また、建築課内の事務等取りまとめも担当しています。技術的な能力はもちろんのこと、行政文書の管理や個人情報の扱い等についても重要性を理解してもらえるように、職員の経験に合わせた説明を心掛けています。

防衛省（地方防衛局）に入省を決めた理由について教えてください。

学歴を問わず、様々な施設の建設に携わることができる職場と聞いて防衛省を志望しました。実際、学歴問わず様々な施設の建設や業務に携わることができます。

就職活動を行う学生へメッセージをお願いします。

何度かの異動を経て、自分が携わった施設が運用されている様子を見たときに「やりがい」を感じます。『部隊の任務遂行のお役にたてている』ということを実感することが建設時の苦労（行政手続き、地中障害物除去、部隊調整等）に勝ります。

課長

幅広いニーズに応えられるよう職員のレベルに応じて様々な経験ができるよう配慮



中国四国防衛局 調達部
土木課 課長
1993年入省
III種
31年目

現在の役職と、それに対する責任・心構えについて教えてください。

中国四国防衛局で土木課長をしています。管轄範囲の中には自衛隊の基地・駐屯地や在日米軍が所在し、種類も飛行場・港湾から米軍施設に至るなど技術的にも幅が広く、かつ様々なユーザーニーズに応えられる必要があるため、職員のレベルに応じて様々な経験ができるよう、できる限り配慮しています。

防衛省（地方防衛局）に入省を決めた理由について教えてください。

元々防衛行政に関わってみたいと漠然と思っていたところ、防衛庁（当時）事務官等の募集案内を見て、学生時代の専攻が土木工学であったことから技官に応募しました。

就職活動を行う学生へメッセージをお願いします。

港湾、飛行場等から公務員宿舎までの多彩な施設について、自分が計画・設計を担当したものができ上がる様を完成まで見届けることができるのかは、他にない魅力であると思います。

[ワークライフバランス] 制度利用者からのメッセージ

防衛省では、働きやすい職場環境づくりとして沢山の支援制度があります。P.21には、育児との両立を支援するための制度が見やすくまとめられています。実際に制度を利用した職員の声をお聞きください。



職種:土木
2014年入省 一般職(高卒程度)
10年目

活用した支援制度

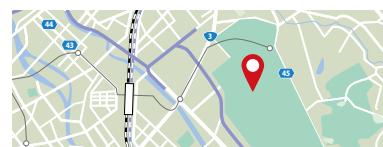
- ①配偶者の出産特別休暇
- ②育児参加のための特別休暇
- ③育児休業



テレワークで
子どもとの時間を確保
仕事と家庭を両立
できました

これから就職活動を行う学生へのメッセージ

自衛隊独自の施設の調査・設計及び工事に携わることができ、監督として携わった施設が完成し、自衛隊員が実際に使用している姿や航空写真に反映されたときにやりがいを感じています。



職種:建築
2005年入省 III種
19年目

活用した支援制度

- ①産前・産後休暇
- ②育児短時間勤務制度
- ③妊娠婦の保健指導及び
健康診査のための特別休暇
- ④保育時間確保のための特別休暇
- ⑤子の看護のための特別休暇
- ⑥育児休業
- ⑦育児時間



子どもたちが
元気に育ったのは
充実した制度の
おかげです

これから就職活動を行う学生へのメッセージ

私は北海道、関東、沖縄での勤務を経験しましたが、各々の土地特有の施設や基地があり、専門分野だけではなく幅広い知識の習得と経験ができるので、刺激的でやりがいがある職場だと思います。ライフステージに応じた働き方ができることも当省の魅力です。



先輩職員からの応援メッセージ

全国の地方防衛局の職員から就活生の皆さんに贈るメッセージです。

防衛省ならではの大好きな建物
一緒につくりませんか。

建築 2013年入省

新しい技術はどこも学べる
でもいにしへの技術を伝授できる
のはうちだけだと鬼う 機械 1993年入省

土木 2021年入省
あがむ成る何事も

あがむ「能力」開き
最前線の施設建設に生きせます!!
土木 2008年入省

替えの利かない、唯一無二の仕事です
一緒に働くのを楽しみにしています
電気 2016年入省

土木 2015年入省
ワークヒーリテー
高めです。

土木 2010年入省
多種多様な経験ができる職場

壮大な施設建設。

自分、培ってきた知識・経験を全てを生かし
自分の決断で1つの現場を進められる楽しさを
感じてみませんか。 建築 2011年入省

快私
達に
過ぎ
に過
こせ
る其
地作
りを
達が

若手でも活躍できる職場

電気通信 2021年入省
協調性がわい
年に成長できる環境

防衛技官の中間を
まちかえてい——
幅広い建築に出会えるよ

国防を支える技術力

土木 2017年入省

いよいよ現場で
新しい発見を。
日々成長!

日本の平和
隊員の生活
自分の人生
3つを繋ぐ職場です。
機械 2011年入省

自衛官のみんなの仕事を
陰から支えています(笑)
建築 2016年入省

大きなスケールが大きな成長に繋がる。
自己研鑽を自然に積める職場です。

自ら学んだ技術を
国民の平和と安全を確保する
崇高な目的のために活かしたい。
そんな人を歓迎します。

施設監ヘインタビュー

防衛省で勤務する施設系技官のトップである施設監ヘインタビューを行いました。

Q. 数ある省庁の中で防衛省、地方防衛局を選んだ理由を教えてください。
また、どんな人が地方防衛局技術系職員として適性があると考えますか。

A. 私は学生時代に学校で土木を専攻しており、これまで学んだことを活かせる事と、また、様々な種類の施設やスケールの大きな事業にも携わることができると考えたため防衛省に魅力を感じました。防衛施設は自衛隊の活動の特殊性からユーザーである各部隊（自衛隊・在日米軍）から必要とされる施設の所用について入念な調整が必要ですので、しっかりとニーズを引き出し、それを実現することに魅力を感じる方は向いている仕事です。また、自ら学んだ技術をより多くの国民全体のために、さらには天職として国民の平和と安全を確保するという崇高な目的のために活かしたい人には向いていると思います。

Q. 施設監の考える防衛省内の他機関と比べた防衛局の魅力、
更にその中で働く防衛技官の魅力は何でしょうか。

A. 地方防衛局は、防衛省・自衛隊の政策や活動を円滑に進めるために様々な施策を実施しており、困難な環境にあっても、国民や地域住民の理解と協力を得て、実際に現地でその政策を実現させるという、自らの努力や成果が目に見える形で現れる仕事です。その中で施設整備を担当する防衛技官は、防衛省・自衛隊の政策・活動を支える様々な種類の防衛施設について、求められる機能性能を有する施設を整備する仕事であり、同様に自らの努力や成果が目に見える形で現れる仕事です。

Q. 施設監が工事を担当する際に大事にしていること、
心がけていたことはどんなことですか。

A. その施設が必要とされる機能性能について、ユーザーと意見交換しながら、求められている施設を監督官、受注者、ユーザーが一体となってより良い施設を作り上げることです。さらに言えば、施設の円滑な整備や安定的な運用を確保することは重要であり、関係法令等の適切な対応はもとより防衛施設周辺地域等の方々の理解の促進と生活環境への影響を最小限にとどめる必要があります。

Q. 施設監の考える理想の職場環境はどのようなものでしょうか。

A. 上司、部下、先輩、後輩の間で、それぞれが尊厳を有する自立した自衛隊員であることを相互に認め合う中で、報告、連絡、相談がしやすい風通しの良い職場であると思います。そのような職場であれば、それぞれが同じ目標に向かって自らの役割をしっかりと果たしながら、組織として最大限の成果を上げることが可能となり、困難な課題であっても対応できるレジリエンスの高い職場になると思います

Q. 施設監が国防に携わっていると実感するのはどのような場面ですか。

A. 技官としては整備する対象施設の機能性能を確保するために計画段階から様々な課題を乗り越えて完成させ、その後、所定の機能性能を備えた施設が安定的に運用されていることを確認できた場面です。自衛隊は、平素より防衛警備、警戒監視、教育訓練や災害派遣など、日本の平和と安全を確保するための活動をしており、これを支えているものの一つは自衛隊施設であることは言うまでもありませんので、現職としては、毎日のほぼすべての仕事に対し感じます。



大臣官房施設監

※施設監は、命を受けて、防衛省の所掌事務に関する重要事項（施設に関するものに限る。）についての事務を総括整理しています。

国を衛る人たちを支える仕事。



防衛省 大臣官房秘書課任用第3係(地方防衛局 採用担当)
〒162-8801 東京都新宿区市谷本村町5-1 防衛省代表03-3268-3111(内線22158)
URL : <https://www.mod.go.jp/j/saiyou/>

